

窓

京都新聞 令和2年(2020年)6月3日(水)

外出自粛 自分にいい機会

宇治市・辻 紗矢(大学生・20)

新型コロナウイルスの影響により、外に出られなくなった。もしかしたら、これは私にとっていい機会だったのかもしれない。

大学に入学してから、バイトや課題に追われ、家族と過ごす時間が減っていた。だが、自粛要請が出され、バイトがなくなり、家にいる時間が増えた。久しぶりに家族でゲームをしたり、家事を手伝ったり、いろんな会話をした。この時間がとても幸せだと感じた。

外に出て遊びたいという気持ちはずっとあったが、大切な人を守るため、不要不急の外出はしないと心に決めた。今のうちに「したいことリスト」をつくり、コロナがなくなったら、家族と友達とたくさん思い出をつくらうと思う。

こんな生活ができるのは、私たちの命や生活を守るために働いてくれる人が